



事業をつなぎ 人をつなぎ 想いを繋ぐ



中小企業経営者の平均年齢が65歳を超え、多くの企業が経営交代期を迎えています。

そんな中、京都信用金庫は事業承継における課題についてお客様に寄り添い、一緒になって解決を目指します。



京信 事業承継の 事例

昨年6月に事業を承継し新社長に就任された、株式会社谷口そば製粉の谷口 友昭様に当時の心境や今後の展望についてお話を伺いました。



株式会社 谷口そば製粉

京都市南区東九条西山町13番地2

- ・主な事業内容 … そば製粉業
- ・設立 …………… 1968年(昭和43年)
- ・従業員 …………… 8名



ずっと一人で悩んでいました

前社長から事業承継するにあたって、経営については私が常務を務めていた時から任されており、特に問題ありませんでした。しかし実際に事業承継するとなると、**株式移転に伴う支出や借入金の個人保証の問題などが浮き彫りになり、専門的なことが多く、具体的な手法がとれずに困っていました。**このような内容は社員にも相談できず、その上どこに相談すればよいかもわからなかったため、一人でずっと悩んでいました。

熱心に相談に乗ってくれました

そんな時に、京信の担当者である小角さんが、何かお手伝いできないかと話を持ちかけてくれました。他の金融機関からは持株会社を設立して多額の株式買取資金を融資したいという財務面での提案はありましたが、小角さんは財務面以外についても熱心に相談に乗ってくれました。悩みについても親身に聞いてくれる姿に「**京信は10年後、20年後も一緒に寄り添ってしてくれる金融機関だ**」という印象を受けたのを覚えています。

自分たちに合った事業承継の形

そして私と前社長の間に入って話をしてくださったり、九条支店の職員さん、税理士・弁護士などの専門家の方、本部の職員さんなど色々な知恵を持ち寄り、様々なリスクを想定した中で、私にとってのベストな方法を熱心に考えてくれました。その結果、節税対策として株式の買い取りではなく贈与に生まれ、対価として退職金を払う形をとることで**当事者全員が納得できる自分たちに合った事業承継の形をつくることができました。**また、悩んでいた個人保証の部分でも事業承継支援融資をご提案いただいたことで心の負担が消え、円滑な承継ができました。コロナで世間が大変な時期に、事業承継という大きな課題も背負っていたら、きつともっと大変だったはず。あの時小角さんに相談して、本当に良かったです。



▲ 一丸となって知恵を出し合う職員(九条支店)

Customer

京信さんに相談したことで話が進み、解決へと導いてくださったので、まずは「どうしたらいいかわからない」その第一声を発して、頼ってみることが大切だと思います。実際、私も小角さんに相談したことで少しずつ自分の中で整理がついていきました。コロナウイルス感染拡大の影響がある中ですが、現在新たな事業を進めています。また財務面、非財務面も含め、京信さんのお知恵をお借りできたらと思いますので、これからも良きパートナーとして支えていただきたいと思います。



株式会社 谷口そば製粉
社長 谷口様

Tax accountant



税理士
徳村様

今回の事例はお客様、京信さん、税理士が三位一体となって進めたことで引継、資金面、税務面などのあらゆる不安を取り除くことができ、谷口様にとって最良の事業承継ができました。何よりもお客様の意向を正確に汲み取り、共有するために何度も話し合いを重ねて取り組んだことが、成功へと繋がったキーポイントだったと思います。

Banker

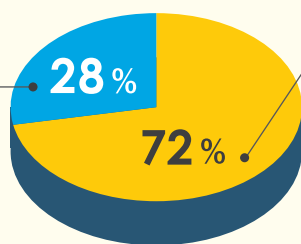
事業承継の方法はお客様によって異なり、言わばオーダーメイドです。今回、多方面にアンテナを張りながら事業承継を進めた結果、安心して事業に集中していただける環境をつくることができ、大変嬉しく思います。事業承継には相当の時間を要します。だからこそ私たちは、長期的な目線でお客様に寄り添う姿勢を持ち続けていきたいです。



当金庫 担当者
小角さん

事業承継について、不安はありますか？

親族に
後継者がいる
(1,097社)



後継者がいない
or
後継者はいるが
課題がある
(2,828社)

- ・借入金の経営者保証問題を含め後継者の了承が得られていない
- ・事業改善が先決である
- ・株式の対策が必要
- ・不動産が個人資産になっている
- ・その他(廃業・M&Aの検討を含む)

アンケート対象: 代表者が60歳以上の当金庫お取引先様(3,925社)

アトツギのご相談は
京信にお任せください

New

事業をつなぎ、人をつなぎ、想いを繋ぐ
事業アトツギ支援部

何から始めればいいのかわからない、後継者がいない、相談できる人がいない等、事業承継に悩む多くの事業主様の悩みを解決するために、専門部署「事業アトツギ支援部」を創設しました。代表者と後継者を繋ぎ、さまざまな知識・制度等を提案し、専門家と連携を取りながらサポートしていきます。



財務面＋非財務面の支援を更に強化し、 「つなげる金融・寄り添う金融」を実践してまいります

New

地域の人繋ぎ

社内ベンチャー 京信人材バンク

京信人材バンクは社内ベンチャー事業として設立し、事業アイデアを考案した若手職員2名が共同代表を務める。「望む人材の確保が難しい」などの求人事業者の声と、「自分に合った仕事に就けない」などの求職者の声を、副業・兼業等も視野に入れ枠を越えた新しい働き方を実現させ、解決へと導きます。「事業者と働き手が安心して繋がれるコミュニティ」をつくることで、地域に貢献します。



New

課題解決のプラットフォーム

新河原町ビル QUESTION



コンセプトは「様々な人の『?』が集まる場所」。京都信用金庫のミッション「人と人を繋げる、事業と事業を繋げる」というCommunity Buildingを体現する場であり、一人では解決できない「?」を「!」に変えていきます。このQUESTIONではリアルとオンラインが融合したイベント等を開催し、その中で生まれるそれぞれの問いを互いに持ち寄り、共に考えることで、イノベーションの創出を後押しします。このような多くのコミュニティを通じて豊かな地域社会の共創を目指します。

QUESTIONのサイトはこちら▶



New

地域社会との共生

ネクストコミュニティ共創部

ネクストコミュニティ共創部は、「地域社会との共生」というテーマのもと新設されました。地域コミュニティの形成を通して、地域の皆様と職員がその地域の課題やそれらに対する解決策を一緒になって考えていきます。また、ESG金融の実践により、社会課題に取り組む地域の事業者の方々に応援していくことで、地域のお金が社会の役に立つ好循環経済の仕組みづくりを促進していきます。

朱雀協働計画……………朱雀二条界隈を人の集まる魅力的な地域にするために、地元企業・まちづくり業者・アーティスト・NPO・行政がメンバーとなって活動した

過去の事例



これまでの事業の悩み、個人のお困りごとに加え、コロナ禍における様々な課題も浮き彫りになっています。これらの課題解決に向け、多方面の分野において対応できる体制を整え、お客様の経営革新・生活等を含め、サポートしてまいります。



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！
[Click!](#)